

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業について（令和２年度）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し、地方創生を図ることを目的として国により創設されました。

本町では、令和２年度において、約６億２千万円が交付され、感染拡大の防止、町民の暮らし支援、地域経済の支援、社会生活の維持、公共施設の安心安全確保などの２２の事業に幅広く活用しました。

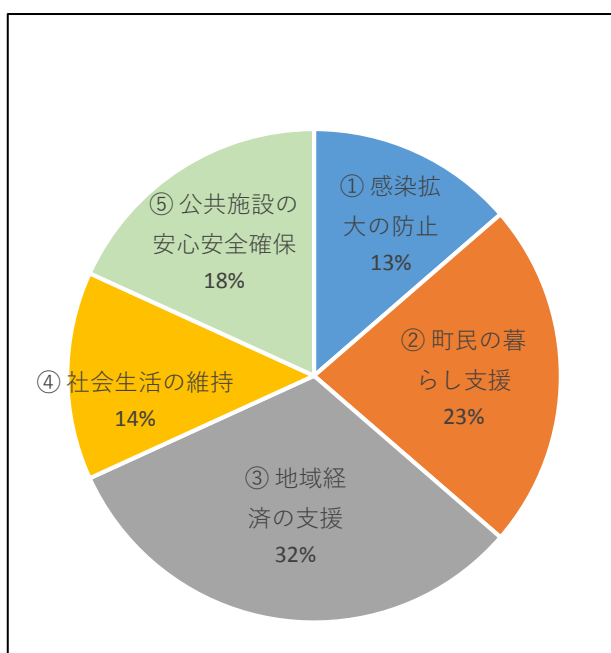
令和２年度に実施した事業が終了したことに伴い、以下のとおり公表します。

本町交付額（令和２年度）：６２４，８０２，０００円

（単位：円）

事業の種別		事業数	事業費	交付対象経費
①	感染拡大の防止	3	60,555,863	54,814,000
②	町民の暮らし支援	5	504,014,989	323,881,000
③	地域経済の支援	7	252,065,551	198,177,000
④	社会生活の維持	3	12,265,081	11,834,000
⑤	公共施設の安心安全確保	4	39,017,362	36,096,000
合計		22	867,918,846	624,802,000

事業数の割合



交付対象経費の割合

